アサヒの森環境保全事務所との意見交換会に参加しました

令和元年１１月１日
広島北部森林管理署

アサヒの森環境保全事務所(松岡所長)では、平成 26 年度から行政、研究者など森林(もり)づくりに関わっている人たちを招いての意見交換会を行っています。今年度の意見交換会から広島北部森林管理署も参加することとなりました。

アサヒの森の意見交換会の様子

このアサヒの森意見交換会は、持続可能な社会の実現のため、アサヒの森(2,165 ha)の生物多様性を保全し、自然の恵みを次世代に継承していくことを目的として毎年開催されているもので、アサヒの森環境保全事務所では生物多様性の専門家などからの意見・提案等を踏まえた森林管理に取り組んでいます。

今回の意見交換会において広島北部森林管理署から引き続きアサヒの森環境保全事務所が取り組む二酸化炭素の吸収、水源のかん養、生物多様性の保全などに関する諸活動を支援するため、森林環境教育の共同開催や森林(もり)づくりのための分収造林候補地の提供などに取り組むことを説明しました。

このように、広島北部森林管理署では、森林環境教育、森林(もり)づくり活動を中心とした企業の社会貢献活動の支援に、今後とも積極的に取り組んでいきます。

広島北部森林管理署の取組について説明する署長